AI ブログ構築講座

半自動化を目指す！

番外編
サイトの多言語化と収益化のアイデア
便利ツール編

瞬速 for AI
阿部 真由美著

- ブログに使えるAIツール
- ニュースから記事収集
- SNSへ自動投稿

購入者限定

シークレット特典あり

はじめに

【推奨環境】
このレポート上に書かれている URL はクリックできます。できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。（無料）
https://www.adobe.com/jp/acrobat/pdf-reader.html

【著作権について】

このレポートは著作権法で保護されている著作物です。
下記の点にご注意戴きご利用下さい。

このレポートの著作権は作成者に属します。
著作権者の許可なく、このレポートの全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
このレポートの開封をもって下記の事項に同意したものとみなします。
このレポートは秘匿性が高いものであるため、著作権者の許可なく、この商材の全部又は一部をいかなる手段においても複製、転載、流用、転売等することを禁じます。
著作権等違反の行為を行った時、その他不法行為に該当する行為を行った時は、関係法規に基づき損害賠償請求を行う等、民事・刑事を問わず法的手段による解決を行う場合があります。
このレポートに書かれた情報は、作成時点での著者の見解等です。著者は事前許可を得ずに誤りの訂正、情報の最新化、見解の変更等を行う権利を有します。
このレポートの作成には万全を期しておりますが、万一誤り、不正確な情報等がありましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。
このレポートを利用することにより生じたいかなる結果につきましても、著者・パートナー等の業務提携者は、一切の責任を負わないことをご了承願います。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

もくじ

第１章：ブログの多言語化.....4
第２章：ブログの収益化方法.....7
自社サービスや他社サービスを紹介する.....7
サイト自体を売ってしまう.....10
第３章：ブログをもっと便利にするツール.....12
広告掲載.....12
画像挿入系（アイキャッチ画像）.....14
SNS 関係.....16
SEO を意識した AI ライティングツール.....18

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

第1章:ブログの多言語化

「AutoWP」では RSS でのリライト＆翻訳が可能、という説明を別項で行いました。

これを利用すると、サブドメインや別ドメインで構築したワードプレスサイトに「AutoWP」を入れ、自分のブログの RSS を設定し、言語を変えることで多言語化が可能になります。

RSS だけではなく、ニュースサイトや他のウェブサイトからの記事も多言語で投稿してくれます。

「AIP」はプロンプトに言語を設定すれば、キーワードやトピックが他言語であっても、翻訳をした状態で記事が更新されます。
（「AIP」に関しては、RSS での一括記事生成は有料の機能です）

これら機能を活用すると、ワードプレスをインストールしたり、各種設定をしたり・・と準備は多少手間がかかりますが、一つのサイトを起点に複数サイトを動かすことができます。

Google アドセンスは約 45 言語以上に対応しているため、アドセンスが貼れるドメイン下でサイトを持てば広告が表示されます。

アドセンスヘルプ
https://support.google.com/adsense/answer/9727?hl=ja

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

・言語ごとに 10 記事以上、1000 文字以上の質の高いコンテンツ
・プライバシーポリシーや運営者情報、カテゴリなども多言語で用意
・広告ポリシー（暴力・違法・アダルト等の禁止事項）は厳守

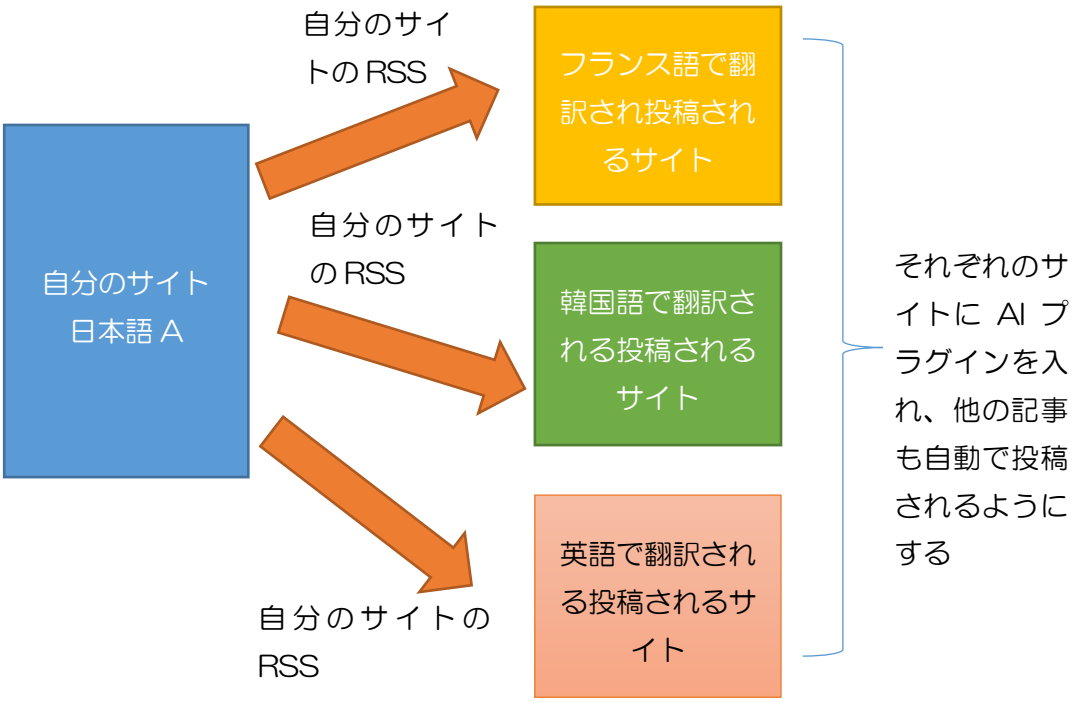
が求められていますが、今持っている日本語サイトを元に各所、翻訳をしていけば不可能ではありません。

アドセンスでの多言語化の場合、言語によってクリック単価が異なりますので、**クリック単価が高い英語圏を押さえる、**など考慮しないといけない部分はありますが、労力を最小限に多言語展開が可能になります。

例えば日本の情報を多国語で解説しているサイトはライバルが少ないため、一人勝ちできる可能性もあります。

SEO 対策や収益化の点で難しい部分もありますが、サイトを独立させておくことで「サイト自体を売るサイト M&A」への出品も視野にぜひチャレンジしてみてください。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.



一度更新をすると他のサイトも翻訳されて記事が生成される！

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

第2章:ブログの収益化方法

【瞬速 for AI】講座は、ブログの AI 化によって半自動化を目指す環境を手に入れる講座です。

したがって、“では、ブログからどう稼ぐか?”ということには余り触れられていません。

それは、皆さんがお持ちのサイトのジャンルがまちまちであること、目的が異なることから、マニュアルで指定するには無理があるからです。

ここではアイデアベースではありますが、「瞬速 for AI」のサイトをどう使うのか、例を挙げていきます。

自社サービスや他社サービスを紹介する

●ブランディングサイトの場合

ご自分のサービス自体を主な商品としている場合、AI 記事からは、AutoWP で
・業界のニュースを、「AIP」で　・〇〇の使い方　・〇〇とは?　等、ご自分のサービスと関連するトピックで記事を作ります。

AutoWP のようなニュース性の高い記事は、「ご自分の意見」としては使いにくいかもしれませんので、ネタとして使う、くらいの気持ちで良いでしょう。

そして、記事の上か下に CTA を入れます。
CTA とは（コールトゥーアクション）といい、「〇〇してね」と訪問者に促すものです。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

例えば、・セミナーに申し込んでね　・メルマガに申し込んでね　・無料相談やってます。といったことです。
また、収益化といえば関連書籍や関連グッズをご紹介して Amazon や楽天の物品紹介につなげるのもごく自然にできることでしょう。

●ファンサイトの場合

例えば、今回ご紹介した「AutoWP」や「AIP」で【鬼滅の刃】関連のキーワードを設定したとしましょう。

AutoWP のニュース記事では、数は少ないかもしれませんが「映画の動員数」とか「〇〇ランキング」とかのネタを拾ってくると思います。瞬発的なニュースは Google には好まれないといわれていますが SNS では有効です。

こちらも記事内や上下に関連グッズの紹介が最適だといえます。
（アドセンスもいけると思いますが、「ひとつの事柄だけを掲載した特化サイト」だと申請に受からない可能性が高いです。したがって、アドセンスを貼るなら既に合格しているブログ直下かサブドメインで行うのが良いでしょう）

●地域サイトの場合

「AutoWP」で「新潟」と設定したとします。
Google ニュースからのリライトの場合、新潟関連のニュースが拾われてきます。お店の開店情報やイベント情報が拾われてくると思いますが、中には事件事故、火災、破産などネガティブなニュースも拾ってきます。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

その際は設定するキーワードを【新潟 開店】とか【新潟 イベント】など複合キーワードにして、範囲を狭めてみてください。

地域サイトの場合は、アドセンスは通りやすいですが、初めて申請をする場合は、「〇〇がありました」と事実を伝えるだけのニュース記事よりも、ご自分が実際に行った、食べたなどの体験をつづったオリジナル性の高い記事を用意しつつ、AI 記事を活用していくべきです。

お取り寄せや旅行ネタでアフィリエイトができる他、「広告掲載」を案内して企業やお店から直接広告を募ることもできます。（フルサイトパックに掲載依頼のページを用意していたのはこのためです）

寄付を募ってもいいですし、広告の掲載スペースにより年間契約にしてもいい、また記事広告 1 件でいくら、としても良いです。

アクセスが集まらないとなかなか地元の企業からの申し込みは少ないかもしれませんが、まれに「〇〇を無料で提供するから記事に書いてほしい」といった依頼が舞い込むこともあります。

●ブランド・物品紹介サイトの場合

瞬速 for AI の方法を使えば、例えば「ルイヴィトン」などブランド名やサービス名ひとつでもサイトが作れます。

海外ブランドの場合は、海外サイトからネタを引っ張ってくることができます。例えば、ルイヴィトンでしたら「Louis Vuitton」でキーワード設定をして、取得してくる国を本拠地のフランスからニュースを取得してきます。

海外のファンのブログなども RSS から取得できます。こういったブランド記

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

事の場合、Amazon、楽天の他、中古買取、修理等 ASP（アフィリエイトサービスプロバイダー）の広告へも誘導できるでしょう。

また、「〇〇口コミ」「〇〇最安値」「〇〇買取」「〇〇販売日」などのキーワードで 1 商品だけを深く掘り下げるサイトも「瞬速フルサイトデータ」を使えば思いついたときにパパっと構築できます。

ここまでは、主に自他の商品を売って収益化しましょう、アドセンスをクリックしてもらいましょう、というものですが、次章はちょっと違った切り口をご紹介します。

サイト自体を売ってしまう

多言語化の項目で少し触れましたが、「作ったサイト自体を売ってしまう」というのも手です。「サイト M&A」と言ってサイト自体（ユーチューブアカウントやアマゾンアカウント等も）が売買されています。

ラッコ M&A
https://rakkoma.com/

サイトマ
https://saitoma.com/

サイトストック
https://sitestock.jp/

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

サイトキャッチャー
https://sitecatcher.net/

大体月の収益×12～24 ヶ月くらいが相場ですが、それほどアクセスがないサイトであっても、「記事を自社サイトのボリュームを持たせるために欲しい」といった理由で売買が成立した過去があります。

AI メインのサイトですと、価格は少し落ちることが予想されますが、それでも欲しがる人はいるはずです。

したがって「売るために作る」逆算の視点からジャンル選びをするのも手です。

上記でご紹介したサイト M&A には、どんなジャンルのサイトがいくらくらいで販売されているか、実際に売れているか、がわかります。
それらを確認してから、これから作るジャンルを決めていくのも手です。

1 件 10 万円で販売したとして、10 件作って売れば 100 万円です。

複数の条件が揃った上での話ではありますが、個人が一度に高額を手にできる最短の方法だと、私は思います。

だからこそ、「瞬速フルサイトデータ」を使い、AI を使ってなるべく手間をかけずにサイトをたくさん作って欲しい、というのが「瞬速 for AI」の趣旨でもあります。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

第3章：ブログをもっと便利にするツール

第二章で広告掲載について触れましたが、ワードプレスに追加すると便利なプラグインをご紹介します。

広告掲載

●Pochipp

Amazon や楽天から商品を検索してアフィリエイトリンクを管理できるプラグイン。記事中や下に商品を紹介するのに便利です。Amazon や楽天の API を設定する必要がありますが、使い方が丁寧に解説されていますのでプラグインをインストールしてから説明ページをご覧の上、設定してから使ってください。

ちなみに「瞬速　フルサイトデータ」で推奨している無料ブログテーマの「Cocoon」にも類似機能がありますが、テーマ乗り換えを踏まえるとプラグインを使った方がリンク切れを起こしません。

※「瞬速 フルサイトデータ」内には入っています

【公式サイト】
https://pochipp.com/

【WordPress プラグインページ】
https://ja.wordpress.org/plugins/pochipp/

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

●Advanced Ads

ワードプレス内の入れたい箇所に広告や入れたい内容を挿入できるプラグイン。カテゴリやタグによっても変更が可能。ローテション広告やランダムな内容も挿入でき、また記事によっても表示・非表示の調整が可能です。有料版にすれば、時間や曜日で表示する内容を変更したり、と高度な機能も追加されますが、まずは無料版でも問題ないです。

https://ja.wordpress.org/plugins/advanced-ads/

※Advanced Ads は有料版にすると「第一段落の後」「第二段落の後」など細かく挿入箇所を決められますが、有料版のため、細かく挿入箇所を設定したい場合は「Ad Inserter」https://ja.wordpress.org/plugins/ad-inserter/
の方がおすすめ

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

画像挿入系(アイキャッチ画像)

アイキャッチ画像については本編でも何度か触れましたが、私が行っている流れとしては以下のようにしています。AI 生成記事にアイキャッチ画像が入らなかった場合や変更したい場合に参考にしてください。

1．記事中に最初に Instant　images で画像を挿入（メディアライブラリに画像が保存される）

2.入っている画像をアイキャッチに自動で指定（Cocoon の機能）
↓
3.そのまま記事を投稿してもいいし、記事タイトルを含めたアイキャッチ画像にしたい場合は「アイキャッチ画像生成プラグイン（Pro）」で Instant images で挿入した画像を背景に選択の上、投稿。アイキャッチ画像の上にタイトルが入った状態でアイキャッチが生成される。

手動になりますが、このような流れにしています。

●Instant Images

海外のフリー素材から WordPress に画像を挿入できるプラグイン（講座ステップ２で紹介）
https://ja.wordpress.org/plugins/instant-images/

●Auto Featured Image

Cocoon は記事中に最初に入った画像をアイキャッチに設定する機能がありますが、他のテーマを使っていてアイキャッチの自動設定がない場合、「Auto

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

Featured Image」を使うと同じような動作になります。

●アイキャッチ画像生成プラグイン

こちらも講座のステップ２でご紹介済みです。無料版と有料版があります。

https://affinger.com/%E3%80%90%E7%84%A1%E6%96%99%E9%85%8D%E5%B8%83%E3%80%91%E3%82%A2%E3%82%A4%E3%82%AD%E3%83%A3%E3%83%83%E3%83%81%E7%94%BB%E5%83%8F%E3%82%92%E8%87%AA%E5%8B%95%E3%81%A7%E4%BD%9C%E6%88%90%E3%81%99%E3%82%8Bwo/

プロ版
https://on-store.net/auto-featured-image-pro/

生成 AI で本編中に画像やサムネイル画像を生成できるプラグインもいろいろ試しましたが、API トークンを消費する割に思い通りの画像が生成できず、阿部は使用していません。記事中に使う画像については基本フリー素材の画像で十分かなと思っています。どうしても画像生成を AI で行いたい場合は、「AIP」に画像生成の機能があるので試してみてください。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

SNS 関係

SNS の自動化の項で「Revive Social」をご紹介しましたが今一度 SNS 関係のプラグインをご紹介しておきます。

●Revive Social

SNS への投稿を自動化できるプラグインです。無料版ですと SNS の種類が少ないですが、有料版にすればインスタグラムやリンクドインなどにも投稿できます。
https://ja.wordpress.org/plugins/tweet-old-post/

●Nelio Content

ワードプレス向けの自動投稿＆コンテンツマーケティングツールとしての代名詞的なプラグイン。インスタグラム・Threads・Pinterest・Mastodon にも対応。自動のシェアや古いコンテンツの再共有はできませんが、ワードプレス上であらかじめ設定した内容をカレンダー上で投稿するタスクを管理できます。

https://ja.wordpress.org/plugins/nelio-content

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

●Social Engine

無料で Instagram にも対応していること、日本語にも対応していることで、使いやすいプラグインです。投稿記事の URL を記載したツイートの他、オリジナル投稿も可能です。姉妹プラグインの「AI Engine」と一緒に使うとツイートの内容を AI で生成できます。

https://ja.wordpress.org/plugins/social-engine

●Blog2Social

Facebook・LinkedIn・Bluesky・インスタグラム・Threads・Bluesky・Pinterest に対応。ポストのカスタマイズやカレンダー管理や自動投稿などもカバー。無料版でも多くの SNS に対応しているが、x はアドオン対応。サブスク型ですが、比較的安価なのでいくつかのサイトを多くの SNS に対応したいのであれば有料版をおすすめ。

https://ja.wordpress.org/plugins/blog2social

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

SEO を意識した AI ライティングツール

実際に使用してみて、本編ではご紹介しなかったのですが余力があれば使ってみて欲しい AI ツールもあります。

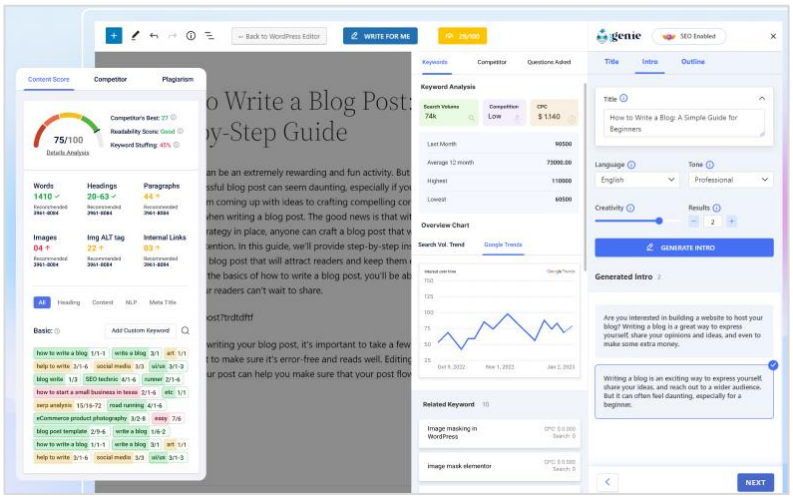
●GetGenie

【公式サイト】
https://getgenie.ai/

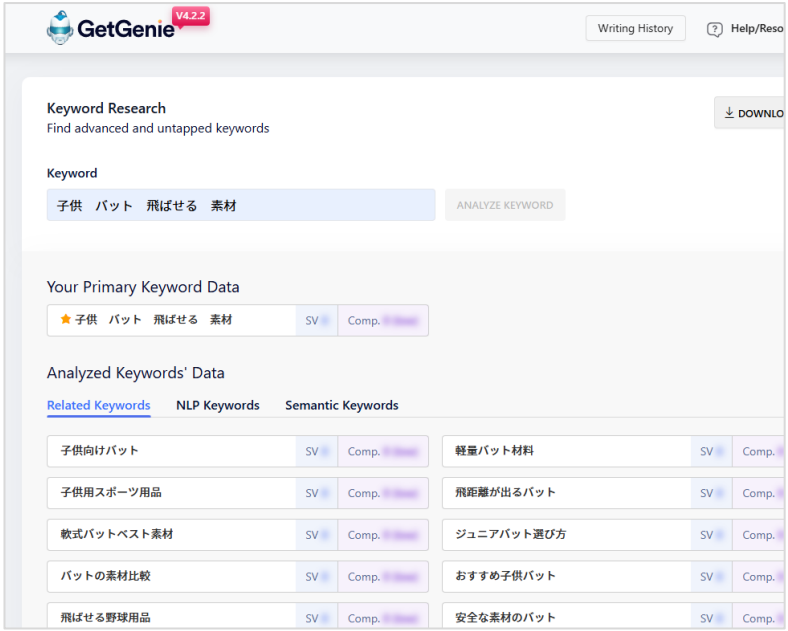
【WordPress プラグインページ】
https://ja.wordpress.org/plugins/getgenie/

ワードプレス上でキーワードリサーチ、競合他社分析を行いながら本文を書いてくれるライティングツールなので、SEO を意識した記事づくりには便利です。
無料だと月 2500 ワードなので 1 記事くらいしか生成できませんが、キーワードリサーチの点では使えるかも。使用にはユーザー登録とアクティベーション、ライセンスキーが必要。

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.



▼ワードプレス内でキーワードリサーチできます



Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

使い方のイメージはこちらの YouTube をご覧ください
https://youtu.be/5llwXUS8QHE

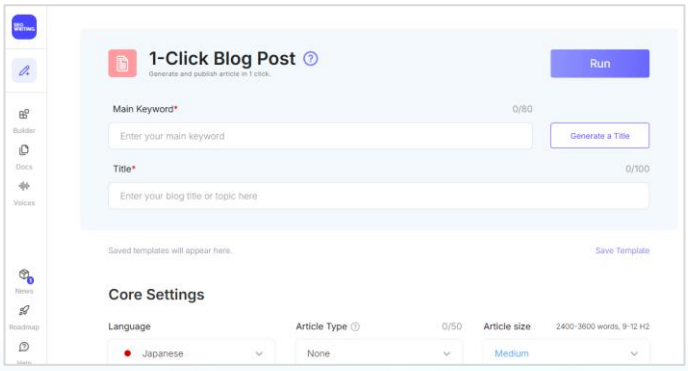
ただし、日本語が原因なのかキーワードリサーチが思うように作動しないこと、無料の ChatGPT を使っている？ためか生成される記事の質に満足できなかった点、他の AI ツールとの干渉？か、ワードプレス上でフリーズすることがあることから、本編ではご紹介しませんでした。

キーワードリサーチだけに使うなど部分的には使える機能もありますし、無料で使える分もあるので、入れておいて損はないかなー程度ですが、興味のある方は使ってみてください。

●SEO Writing

https://ja.wordpress.org/plugins/seowriting/
https://seowriting.ai/

SEO Writing はワードプレス上で作動するものではなく、操作自体は SEO Writing のダッシュボードで行い、WordPress と紐づけることで記事が投稿されるサービスです。画像やユーチューブ動画も挿入してくれる他、SEO キーワードのチェッカーツールで SEO に強い記事を提供する、というのがウリです。ワードプレスのプラグインをインストールした後、サイトを接続することで使用が可能になります。



Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.

とても魅力的なサービスではありますが、無料版では 3 件のみで基本的には「プロ版のお試し」というスタンス。ドメインを見ているのか？たまに無料版も使わせもらえずサブスクの有料版のアナウンス画面ばかりが表示されるなど、少々動作が不安定なので、本編ではご紹介しませんでした。
一番安いプランで＄19～　ですが、記事数単価としては割と高い方なので、ポイント的に使うのがいいかもしれません。

興味のある方は無料版をトライしてみてください。

いかがでしょうか？多くのプラグインをご紹介しましたが、それぞれの特性をいかして、ワードプレスを効率化してみてください。

また、更新や追加などがありましたらメンバーズのメルマガなどでご案内いたします。

作者：【瞬速 for AI】阿部真由美
メールアドレス：info@e-carat.info
ホームページ：「瞬速　ウェブ講座」
https://1w-web.biz/

Copyright (C) e-carat. All Rights Reserved.